

生活保護法は、住民としての最低生活水準を定め、所得がこの水準に達しない者に対して、その不足分を給付して最低生活水準を確保させるもので、生活、住宅、教育、医療、葬祭、生業の七種の扶助があります。



生活保護法

この最低生活水準を定めるため最低生活費を算定するのに理論生計式が採られているがこれは必要な熱量(カロリー)のごとく科学的に得られた基準や、被服費などのように実態調査にもとづく結果などを基準として、理論的に最低と

およそ生活費を考える場合、飲食物費のように個人別に算定できる経費と、家具計器費や燃料費のように世帯を単位として算定するのが妥当な経費とがあるので、東京都区部の標準五人世帯について基準が算出してあります。

金の引上げと歩調をそろえて約六・五％引上げることになりました。

日本の生活保護法の基準改訂は、才八次のさい理論生計算定方式が採用され今回は才十四次の改訂です。

あり会議時間の延長を行われ
夜間会議を続行、否決一議案
で午後十時三十五分閉会とな
った。

成立した議案

▲32年才入才出追加更正予算
▼32年国民健康保険才入才出
追加更正予算

市農業委員会推せんに就て市助役定数条例の一部改正

助役 かが石岡の仲びんとする力にプラスであり私の信念が具体化してゐることは事実であると述べて續いて採決に入つた。

その結果は反対一五、賛成一で、同案は否決となつた。

した徴収率 年度決算によつてみますと徴収額は七千七百三十二千円で徴収率は七八・〇%、前年同期に比べ二・七%の向上を示し、市税一人当の負担額は千八百三十八円で一世帯当りは九千六百五十四円となります。

市いしおか報

7月号
第40号
毎月1回
30日発行

発行所 石岡市役所
 石岡市大字石岡408番地
 電話(代表)38番
 発行人 鬼 沢 賢 造

人口と世帯(6月30日現在)

世帯数	7,270世帯
人 口	男 17,522人
	女 18,967人
計	36,489人

三年間に23%の増加率
事業所は漸増の傾向

市では去る七月一日現在で市内の事業所（工場、銀行、会社、事務所、商店、診療所、寺院等）調査を実施したが、その総数は1,791、従業者総数は7,418人で、二十九年に実施した当時より事業所は373、従業者は1,517人と23%の事業所の増加を示していることが判つた。

なお、細部にわたり目下集計中である。

青年研修施設などで

補正予算一千二百余万圓

才三回定例市議會を通過

才三回定例市議会は昭和三十
二年度、才二次補正予算一千
二百八十七万二千円の追加額
を議決したが、その内容の主
なものを列記してみると次のよ
うである。

▼議会費Ⅱ議場椅子新調費、十
二万円▼役所費Ⅱ雇員退任手
当三百七十五万円、庁舎、其
の他の塗装及び補修二十二万
円▼消防費Ⅱ消防機械器具の
修繕及びホース購入等二十万
円▼土木費Ⅱ道路の舗装、溝
工々事橋梁工事費Ⅱ六十五万
円▼教育費Ⅱ退任々員手当等

六十七万円、教育奨励及び振
興費、十三万円▼保険衛生費Ⅱ
蚊とはえのいないモデル地区
助成十三万円▼産業経済費Ⅱ
農業経営の改善費二十一万円
青年研修施設々置費百四十八
万円、農村建設施設助成、四
百十八万円▼物産陳列所新設
三万円、求評タンス見本市補
助五万円▼財産費Ⅱ學校基本
財産積立九万円▼諸支出金Ⅱ
タイブライター購入六万円等
この財源として市税増収見込
三百八十万円、地方交付税増
額見込二百七十万円、市有物

順調な税収と経費の節約

五年ぶりで黒字に転向

財政白書

財政事情書とは

市の運営がはたして合理的であるか、しかも、住民の福祉向上の線にそつて行われているか、市の予算が住民の理解と関心のもとに執行されているかと、予算の使用状況や収入の状態、財産現在高などを広く皆さまにお知らせするのが財政事情書の公表であります。地方自治法には財政に関する事項を説明する文書を作成し住民に公表しなければならぬとされています。

内容を見ればたいがい、うかえれば予算が完全であれとができるといえる。

この大切な市の台所の經理は財政白書ともいふべき32公表しました。以下、内容

行政水準の向上 最近の地方には税政の改正 財政の収支バランスは一応回復したようだが、投資的事業を切詰めて行政水準の低下していることを自治庁は卒直に認め、行政全般にわたる標準点を設けることになるようです。

は行政もムダなく遂行すること
状態を知つていただくため市
前期の石岡市財政事情書に
についてお知らせします。

しかし、行政水準の向上をは
かるためには、徹底的な税政
各制度の改正、特に地方交付
税の税率の引上げ、国が当然
に行わなければならない義務
教育の施設費や、公共事業費
などの公債費の元利補給は、
しばしば各自自治体が国に対し

であつたが、上期に一回、下期に二回の補正を行ない最終額は二千二百四十七万余円増の一億三千五百十九万余円となつています。上期の予算額は収入額に対し相当の才出超過であつたが、下期には順調な税収入の狀態が持続され、また人件費、物品購入費などの消費的経費の節約などが要

31年度決算

予算

公議を続行

支出

も経費
が現金
や補助
金で賄
いきれ
ないと
きは、
借金と
いうこ

の財産となります。皆さんが納めた税金はいかに使用されるか納めている税金は、どのように使われているか一番関心の高い問題ですが、一番多いのは役所費で、職員給料や役所の維持に使われ三千百十四万円と全体の二四・九%に当り、次の教育費は二千七百八十七万円で二・三%子弟教育のために使われています。三番目は生活保護などのために使われる社会、労働施設費で一四・六

夜間まで会議を続行

第三回定例市議会

市議会才三回定例会は二十四日午後一時開会、予定の一千二百七十万円の追加更正予算など四議案のほか議員提出で助役定数条例の一部改正案があり会議時間の延長を行われ夜間会議を続行、否決一議案で午後十時三十五分閉会とな

30年度療養給付費補助金返還金など十八万九千円の増
▼市職員定数条例の一部改正
市長の事務部局職員中、吏員を九四人（一〇九人）に
教育委員会の事務部局の職員中各学校の給仕使丁、栄養士、給食婦を二五人（二

改正数の定役助

振興のための産経費は一・五%、消防費は五・五%、土木費は四・一%と大づかみの処を申しました。

昨年より前進　納税成績を引いた徴収率　年度決算によつてみますと徴収済額は七千七百三万二千円で徴収率は七

つた。
成立した議案
▲32年才入才出追加更正予算
▼32年国民健康保険才入才出追加更正予算

八人)に改める。
括弧内は旧定員数

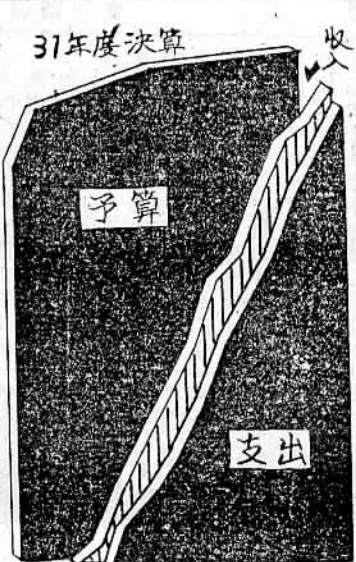
いることは事実であると述べていて採決に入つた。
その結果は反対一五、賛成一で、同案は否決となつた。

八・〇％、前年同期に比べ二・七％の向上を示し、市税一人当りの負担額は千八百三十八円で一世帯当りは九千六百五十四円となります。

強く要請しているとみえます

前年度赤字二百市の前年度で、**因で、81年度の收支の帳尻は**

前年度の赤字二百二十八万八千八百三十三円と推定されている。



千円を解消し、五年ぶりで三百三十八万五千円の繰越剰金を算出しました。

台所調達金の 市の台所を賄う大半は市税で つた一億二千万円(31年一般会計)の調達はなんとひとつても市税が大宗で七千七十三万円で全体の五五・一%に当り、以下、地方交付税の一七・二%、国、県支出金の二〇・一%、市債の二・七%、その他四・九%となつています。

梓にしばら どの市、町村れる市債 でも或る一つの

とになるが、国やその他の機
関から低利で長期間の借金を
するのが起債で、地方財政法
で定められた枠内の事業だけ
に適用され、会社が事業拡張
などで行う社債のようなもの
です。31年度は三百五十万
円の市債を起しているが、現
までの市債総額は二千二百
十七万六千円で、この外、短
期借入金として教育施設組合
の一千二百万円があり、住民
一人当りの市債は六百十三
円一世帯当りで三千七十八
円の負担額になります。

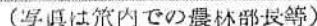
写真コンテスト

繪 作 搬
切 規 入
定 品 先
石

石岡を紹介するにふさわしい話題に富んだ写真
石岡市役所秘書企画課企画係

岡の姿

印刷紙の大きき六ツ切（台紙不要）
点数に制限ないが未発表のもの
昭和三十一年一月以降撮影のもの
十一月二十日（予定）
応募詳細については次号本紙で発表



公衆道德を守り、大自然の中に解け込んだ美しさを觀賞しよう、石岡青年団幹部の教育キャンプ指導者講習会が八月中旬に行われることになった。

石岡連青、石教委の共催で、場所は霞ヶ浦湖畔の歩崎附近になるようだ。

なお、状況調査の講評は全体的に計画及び事業はよくできているが、未だ充分な利用体制ができていない。問題は如何に利用されるかにあるので今後活発な利用をはかるよう努力すべきであると。

農林部長現地視察で語る

市が全国にさきがけて実施してきた新農村建設の実施状況調査に、県八塚農林部長等一行十名が去る十八日來石した主な視察箇所は

▼共同集荷場（染谷）Ⅱと
まとの共同出荷状況、
果樹園経営モデル施設（大砂）
Ⅱ 共同薬剤配合槽（二五石容量二基）から噴霧導水管（エスロンパイプ）による農薬剤
共同調製散布施設状況。

▼台所 井戸 傍の生活は
善展示施設（大砂公民館）
▼畑地灌漑施設（沢内一日揚
水量一千六百石の深井戸から
七・五馬力原動機により延長
六四〇メートルの導水管で送水する
状況。受益面積は約五町歩。
▼兼業農家の共同作業場施設
（高浜）コンベア付動力防穀機
の廻り機等による小麦脱穀の
実演。

なお、状況調査の講評は全体
的に計画及び事業はよくでき

市井戸水の検査

市衛生課では夏の健康を守る一環行事として、石岡保健所の協力を得て市内の井戸水百ヶ所を抽出し水質検出を行つた。全保健所の検査結果によると飲料適が二十四ヶ所、煮沸適が五十一ヶ所、滲過適が六ヶ所、飲料不適が一九ヶ所と全体の水源のうち七六%までが飲み水に適しないばかりか七十二ヶ所の井戸水には大腸菌がウヨウヨしていることが判り利用者に警告を発した

飲料適は二四パーセント

このように汚染された井戸水には、井戸、とくに共同井戸に多く、下水、汚水などが近くにあり地下水に混じって流れ込むようである。

ある学校では小便の処置に困り下水に棄てていたのが、自ら下水に棄てていたのが、自然、近くにあつた井戸水に流れ込み集団赤痢を発生させたという。

市では次のような消毒方法を奨めているが、転ばぬ先の杖

消毒方法				
水深	水量	水深	水量	
二尺	二一八升(〇・四合)	四尺	四三六升(〇・九)	
二尺五寸	二七二升(〇・五)	五尺	五四五升(一・一)	
三尺	三二七升(〇・七)	六尺	六五五升(一・三)	
三尺五寸	三八二升(〇・八)	七尺	七六四升(一・五)	

注 水一升に対し漂白粉一〇〇瓦の割合でビールビンにてよく溶解させ、濾して投入する。括弧内に漂白粉の量を示す。

初めの
農委会 役員を決定
改選後、最初の市農業委員会
は二十九日午後一時から市会
場で開会され、次のとおり役
員を決定した。

会 長 小池 万助
会長代理 鈴木堅太郎

がまづ何よりであらう。
石岡保健所では
大腸菌は生後二、三月の新生
児の腸内にも繁殖し、容易に
なくならず、大腸菌と共に生
活することが少くない。
大腸菌には他の細菌を駆逐し
てくれるものもあるが、病原
性を有している有害なものも
多く、飲料水に検出されるも
のは糞便に汚染されているか
ら赤痢、腸チフス、バラチフ
ス菌の感染も考えられ消毒し
なければ飲用に適しない。

推せん農委さまる

市会推せん委員 市議会は農業委員会等に関する法律の定める処により次の五名の委員を推せんし市長はこれを選任した。

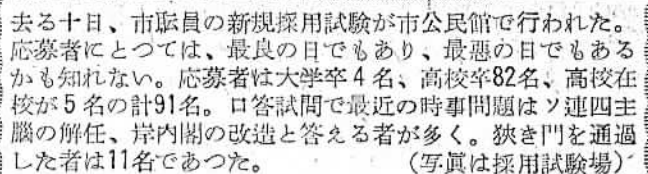
荒金	河原源四郎
東田中	服部信之
石川	服部宗平
三村	高野薫

組合推せん委員 また農協組合及び農業共済組合と

委員は次のとおり決つた。

長谷川英次郎	(共 濟)
駒田助左衛門	(石農協)
小池 万 助	(高農協)
大山久工門	(三農協)
坂本 秀 雄	(関農協)

なお、市農業委員会の委員数は選挙によるもの二十名を加へ三十名となつた。



市営住宅の建設決定

本年度建設計画中の市営住宅二十戸分は、敷地決定について交渉を続けてきたが、才一種十戸分は、自由ヶ丘市営住宅の接縄地買収に成功、才二種十戸分は、前回買収した茶屋場の市有地にきまり八月下旬着工の予定である。

証明書が必要

總戦後、外地から引揚げた方や、引揚前に外地で死亡された方の遺族に、引揚者給付金や遺族給付金が支給されることになりました。

この請求や申立には、終戦前六ヶ月以上外地に生活の本拠があつたことを証據だてる証明書が必要です。例えば外地で出した手紙、外地で使つた預金通帳、官公署の履歴書、外地で出生した記事ののつてゐる戸籍抄本などです。

以後出生の者で六ヶ月以上の市在住者は通勤者であること

年十月――とが必
要、また全国の大会に出
場した者及び学生は参加
資格がないことになつて
いる。

御寄附を募ります

市内土橋町の上池公園新設工事は、

市の失對
事業でど
んどん進
んでおり
今秋、完
成の予定
で皆様か
ら非常な
期待が寄
せられて
いますが
折角公園
の形がで

たばこ

◎御寄附を募る物件
植木（五、六年のもの）
藤棚、猿小屋、猿、あづま
や、ベンチ、ブランコ、ス
ベリ台、ジャングルジム
◎寄附申し込み先
市役所建設課
石岡商工会議所

たばこ

市内でお求め下さい

戸籍手数料令政令が改正され戸籍の手数料が八月一日から次のようになりました。

改正後の手数料	
戸籍又は除籍の謄抄本一枚につき	四十円
戸籍又は除籍の謄抄本の記載事項に変更がないことの証明一件につき	四十円
戸籍又は除籍の記載事項の証明一件につき	四十円
戸籍簿除籍簿又は届書その他の書類の閲覧一回につき	四十円

「江戸つ子は背越しの銭を持たぬ」といつたのは昔のはなし郵便貯金の現在高はざつと六千億円だといふから、年間の国家予算額の約六〇%に当る大きな金額である。

豊かな生活を築きあげるためやはり、何かして貯金をつづけていこうと考えている勤勉な人たちが大勢いる証據。

この六千億円という金額を百円札でつなが合せると月の世界までの距離を往復できる計算になる。

六月分
出生四四人
死亡二七人

[illegible]